

# 第25回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会

～重度重複の聴覚障害児・者と高齢聴覚障害者の発達と権利を考える～

2021年12月1日(水)～12月12日(日)

《インターネット視聴》2021年12月1日(水)～12月12日(日)

《オンライン分科会》2021年12月11日(土)・12月12日(日)



大会参加費（資料・DVD代含む）  
おひとり5,000円（学生3,000円）

参加申込締切：※二次募集 2021年10月31日(日)まで

## 集会専用ホームページ

「第25回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会」で検索してね！

<http://www.kyoto-chogen.or.jp/zenfuku25/>

【お問い合わせ先】社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会  
第25回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会 事務局

〒604-8437 京都市中京区西ノ京東中合町2番地  
FAX：075-841-8311 TEL：075-275-8021  
Email：zenfuku-kyoto@kyoto-chogen.or.jp



# 《インターネット配信》

2021年12月1日(水)～12月12日(日)

## 《主催挨拶・基調報告》

社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会

## 《特別報告》「ひとりぼっちをなくそう！

コロナ禍の聴覚障害者福祉運動とこれから

一般財団法人 全日本ろうあ連盟  
理事長 石野 富志三郎 氏

一般社団法人 全日本難聴者・中途失聴者団体連合会  
理事長 新谷 友良 氏

## 《記念講演》「私たちはふつうに老いることができない ～親たちの体験から支援のあり方を問い直す～」



一般社団法人 日本ケアラー連盟  
代表理事 児玉 真美 氏

【プロフィール】

1956年生まれ、広島県在住。フリーライター。

1987年生まれの長女に重い障害がある。

著書に『海のいる風景―重症心身障害のある子どもの親であるということ』

(生活書院2012年)、『殺す親殺させられる親―重い障害のある人の親の立場で考える尊厳死・意思決定・地域移行』(生活書院2019年)、『私たちはふつうに老いることができない―高齢化する障害者家族』(大月書店2020年)など。

## 《京都聴覚言語障害者団体活動報告》

京都聴覚言語障害者の豊かな暮らしを築くネットワーク

## 《次年度開催地域（東京）からのメッセージ》

# 《オンライン分科会》

## 2021年12月11日(土)

《第一分科会》9:30～12:00「福祉実践と福祉制度のあり方を考える」

共同研究者：石倉 康次（立命館大学教授）

司 会：佐藤 喜宜（ふれあいの里どんぐり施設長）

《第二分科会》13:00～15:30「発達を支える（労働・発達・こころとからだの健康・集団づくり）」

共同研究者：武居 渡（金沢大学教授）

司 会：今西 永里（いこいの村栗の木寮）

《第三分科会》16:00～18:30「地域生活を支える（重複・難聴・放課後デイ・地活）」

共同研究者：渡邊 健二（全国ろう重複障害者施設連絡協議会会長）

司 会：中山 宝（たましろの郷施設長）

## 2021年12月12日(日)

《第四分科会》9:30～12:00「高齢期を豊かに支える（在宅支援・施設の暮らしづくり）」

共同研究者：大矢 暉（社会福祉法人ひょうご聴覚障害者福祉事業協会理事長）

司 会：記 由美（いこいの村梅の木寮施設長）

《第五分科会》13:00～15:30「家族の願いと家族会」

共同研究者：山口 慎一（全国ろう重複児・者家族連絡会顧問）

司 会：山本 規行（家族の会副代表）、岡部 和美（家族の会副代表）